

Q5：通常の学級で行う特別支援教育の基本的な考え方と具体的な指導・支援について教えてほしい。

A：通常の学級における特別支援教育は、障害のある特別な児童生徒のみを対象とするものではなく、学級の全ての児童生徒を対象として、一人一人の能力や特性に応じた指導を一層充実させるものである。

学級の中で、児童生徒が本来持っている力を最大限に発揮できるように、教師は児童生徒の理解を深め、一人一人に応じたきめ細かな指導を行うことが求められる。

以下に、通常の学級における特別支援教育の基本的な考え方と指導・支援の具体策について述べる。

1 基本的な考え方

自信を育てる～児童生徒が自立的に生きていく基礎を培うために～

- 自信は、児童生徒が積極的かつ柔軟に学校生活を送るための原動力である。
- 自信が育ってくると
 - ・友達への関わりが積極的になったり、学習への取組が意欲的になったりする。
 - ・うまくいっている状況を自ら広げていくとともに、難しい状況においても自分なりに工夫して対処しようとするようになる。

安心感を高める～児童生徒が自信を育てられるようにするために～

＝安心感を高めるための2本の柱＝

- (1) 温かい人間関係を育む
- (2) 分かりやすい環境を整える

- 安心感は、教師や友達との人間関係から生まれる。
- 安心感は、教師の指示の仕方や板書など、様々な環境を整えることから生まれる。

2 指導・支援の具体策

(1) 温かい人間関係を育む

ア 児童生徒に寄り添う

教師と児童生徒の
信頼関係を築く

- 言動の背景を多面的に捉える
 - 例) 集団行動をとるのが難しい子どもに対して・・・
 - 活動内容や流れが分からないのかもしれない
 - 集団(遊び等)のルールが分からないのかもしれない
 - 状況判断や相手の立場を理解するのが苦手なのかもしれない
 - 人とのコミュニケーションが苦手なのかもしれない
- うまく表現できない思いについて、言語化して返す
 - 例) 物や人にあたってしまう子どもに対して・・・
 - 「この活動をもっとやりたかったんだね」
 - 「うまくできなくて悔しかったんだね」
- 長所や得意なことなどの肯定的な側面を褒めて、もっている力を認める
 - 例) ・結果のみを見るのではなく、子どもの変容や努力の過程など、具体的な場面を評価する
 - ・リフレーミングでマイナス面をプラス面として捉える(落ち着きがない・集中力が続かない→活動的・元気・好奇心旺盛)

イ 児童生徒同士をつなぐ

児童生徒同士の
認め合う関係を築く

□ 教え合ったり助け合ったりする活動を取り入れる

□ 言動を肯定的に捉え、全体に返す

例) 個性的な発想をする子どもの発言に対して…

→ 「おもしろいことに気がきましたね」

→ 「〇〇さんの意見の続きが言える人はいますか？」

□ 他の児童生徒の思いや個性に気付かせる

例) 大人しくて目立たない子どもがいる場合…

→ 「〇〇さんの話の聞き方は上手ですね」

→ 「〇〇さんは、こんないいところがあるよ」

(2) 分かりやすい環境を整える

ア 全体と部分の構造を明確にする

活動の見通しを
持たせる

□ 初めに全体の構造と時間計画を伝える

例) ・朝の会で一日の予定を確認する

・授業の開始時にその時間のねらいや学習活動の流れを示す

□ 活動の節目に現在の位置を確認する

例) ・授業の中で現在の位置を確認する

・一つ一つの活動について、終了時刻を示す

・次に何を行うかを予告する

イ 情報を取り入れやすくする

情報処理の
効率化を図る

□ 必要な情報に絞る

例) ・発問の際には、考えてほしいことが的確に伝わる
ような言葉を選ぶ

・前面の黒板周辺をすっきりさせる

□ 情報を時間的・空間的に分けて伝える

例) ・活動を指示する際には、内容を短い言葉で区切る

・板書の際には、重要な語句のみ文字の色を変えたり、色チョークで囲んだりする

・吹き出しや小黒板を活用する

□ 視覚・聴覚に働きかける

例) ・言葉だけでなく、板書したり掲示したりするなど、見る手がかりを添えながら伝える

・板書と学習プリントを一致させ、視覚的な手がかりを添える

・「何を」「どこに」「どのように」置けばよいのか、写真や図で示す

【参考資料】

- | | |
|------------------------------------------------------------|-----------|
| ・特別支援教育資料「「安心感を高める」指導・支援の充実」 | H28.3 県教委 |
| ・特別支援教育資料「通常の学級における特別支援教育の実践」 | H28.3 県教委 |
| ・特別支援教育啓発資料「通常の学級における特別支援教育の実践事例～「安心感」と「わかりやすさ」を高める指導の工夫～」 | H27.3 県教委 |
| ・特別支援教育啓発資料「気になる子どもの理解からその具体的な指導へ」 | H24.3 県教委 |